

RePet～地球を守るあなたの一歩～

岡村ゼミ

GC22-1046	中上彩
GC22-1107	赤羽望
GC22-1137	武田大気
GC22-1141	小菅天音
GC24-0001	ホアン フォンチェウ



アジェンダ

- 1,現状の整理
- 2,アクションプランの概要
- 3,連携団体との関係性
- 4,達成に寄与するSDG s
- 5,社会に及ぼしうる影響と対象
- 6,今後の展望
- 7,まとめ

1,現状の整理

温室効果ガスの排出による地球温暖化⇒気候変動

気候変動を抑えるためには
温室効果ガスの排出を削減することが必要不可欠！



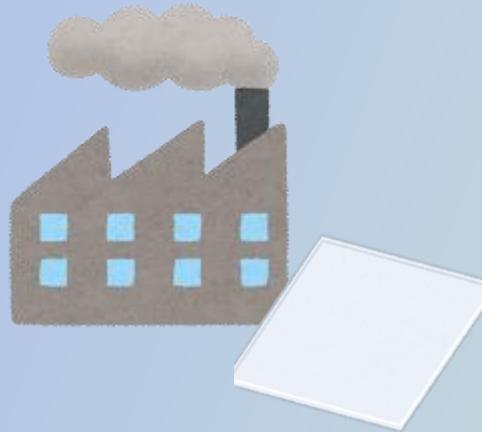
「気候変動に具体的な対策を」を達成するために



プラスチックの削減



ペットボトルの削減



・現状の整理

〈背景〉

学生生活課による食糧支援プロジェクトやSDG s の取り組み
大学内でのウォーターサーバーの設置

マイボトル持参
で利用可！



画像引用：専修大学学生生活課Xより



・現状の整理

ペットボトル出荷本数（2022年度）241億本 （PETボトルリサイクル推進協議会）

日本の人口（2022年度）1.2億人 （総務省）

⇒1人当たりの年間消費本数 約200本

⇒2日に1本以上のペースでペットボトルを消費している



つまり・・・

ウォーターサーバーから毎日の飲料を確保するorマイボトルを利用することで、
大幅にペットボトルを削減できる！

専修大学の学生約18,000人がペットボトルの消費をやめると・・・年間約360万本の削減！

ウォーターサーバーやマイボトルの利用を拡大させ、ペットボトルの削減からプラスチックによる温室効果ガスの排出を削減し、気候変動を抑制する

2,アクションプランの概要

プラスチック削減を多くの学生に取り組んでもらうために



STEP1 ペットボトルマイボトル化の実践

対象：マイボトルを普段所持しない学生

STEP2 専修大学オリジナルボトルの作成・販売

対象：マイボトルを日常的に利用している学生

より多くの学生に取り組んでもらいやすいプランへ

【アクションプランの流れ】

- ① ペットボトルのリユース
- ② マイボトル利用のメリットを学生向けにPRする
- ③ オリジナルボトルの作成・販売

2-1, ペットボトルのリユースに関する課題点の解決

ペットボトルのリユース

→当日飲んだペットボトルにウォーターサーバーで水を入れなおして利用

→持ち帰ったペットボトルは自宅で洗浄し再利用

課題：ペットボトルを再利用した際の飲み口の衛生面

解決策：「洗えるペットボトルキャップ」の使用

更に、、回収したペットボトルキャップは
「認定NPO法人 世界の子供にワクチンを 日本委員会」に寄付



発展途上国のワクチン配布に役立て、
社会貢献の活動も同時に達成する



図1. 「水滴防止カバー付
ペットボトルキャップ」

出典：公式通販ダイソーネットストア

2-2, PRに関するアイデア

①ポスターやポップアップの掲示

内容案：マイボトルを利用することによる特典内容を提示
災害時の防災ポーチなど、豊富な使い方アイデアを記載

期待できる効果：マイボトル使用率の向上



図2. お店に掲示するポップアップ案
Canvaにより作成



図3. 防災ボトル活用ポップアップ案
Canvaにより作成



図4. マイボトル利用促進ポスター案
Canvaにより作成

2-2, PRに関するアイデア

②オリジナルボトルデザインコンテストの開催

対象者：専修大学に在籍する学生、教職員

期待できる効果：専修大学マイボトルの話題性の向上



- ・ 大学全体で大々的なプロジェクトとして発表
- ・ 審査の中で選ばれた3つの案を自動販売機の横に設置し、投票を促す
- ・ 審査のうえ選ばれた最優秀アイデアの作成者には、特典を贈呈

2-2, PRに関するアイデア

③ウォーターサーバースタンプラリー

校内に設置されているウォーターサーバーをめぐってもらおう

④クイズ、アンケートの実施

環境に関する問題や、ウォーターサーバーのクイズを作成、設置

⑤学部間で利用回数をカウントし、競技性を持たせる

学部ごとにウォーターサーバーの利用回数のカウントを分け、結果を提示

2-3, オリジナルボトルのデザイン案と利用者特典

ボトルデザインのイメージ案：

- ・ 使いやすいシンプルなボトル
- ・ 大学名を記載し、広報に役立てられるものに
- ・ 用途に合わせたサイズ展開
- ・ 海洋プラスチックなどのサステナブルな素材を使用

マイボトルの提示によるメリット：

- ・ 学内施設利用時に飲み物の割引提供
- ・ 学食のメニューにトッピング



図5. オリジナルボトル作成案
(Canva オンライン画像生成AIによって生成)

3, 連携団体との関係性

- **学生生活課**

ウォーターサーバーの管理や利用数の集計

- **購買会**

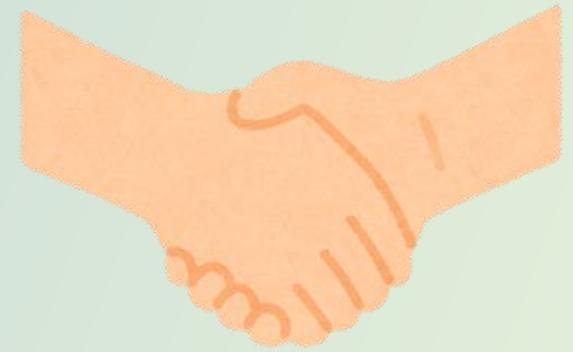
現在販売されている専茶や専水などの容器をオリジナルボトルにして販売
既に販売されている環境に配慮した bambu ボトルの購入・利用促進

- **学食、SENDAI-Kaffee、地域の飲食店等**

マイボトル利用の特典の付与

- **学内のボランティア団体**

ペットボトルキャップ回収による社会貢献



4, 達成に寄与するSDGs



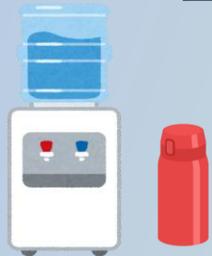
・達成に寄与するSDGs



一人当たりの年間消費本数は**約200本**（2022年度）
～ 学生のアルバイト代の**約21時間分**



自動販売機での飲料購入にかかる
生活費の節約につながる



学校で飲み物を買う際の節約に
もつながる



節約できる！

・達成に寄与するSDGs

飲み物の経済的負担の一部を軽減 → すべての人に福祉と健康がもたらされる!

3 すべての人に
健康と福祉を



陸路で移動する日本人には：
水は不可欠 + 大量の補給が**必要!**



- ・ マイボトルの利用を推進
- ・ ウォーターサーバーを利用

▶ 何度も水分補給することが
できる！
熱中症の対策になる！

6 安全な水とトイレ
を世界中に



ウォーターサーバーの水は
人々の健康にとっても安全!



→ **13番目の目標**

・達成に寄与するSDGs

ペットボトルを再利用してマイボトルに変える



資源を持続的に利用する習慣

メーカーが再利用可能なプラスチック製品を作る必要性も生まれる！

12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



プラスチック廃棄物の量の削減



温室効果ガスの排出量を削減

熱中症の対策



気候変動と戦う解決策となる！



・達成に寄与するSDGs



マイボトルを使用する習慣と責任を生み出すこと



プラスチック廃棄物の量を減らし、
海洋汚染の防止と生態系の保護にも貢献する

SENDAI-Kaffee + 地域の飲食店 + 各団体



パートナーシップを結び、
目標を達成することができる!



5, 社会に及ぼしうる影響と対象

大学付属のカフェや近隣店舗と協力



双方にメリット

利用者側のメリット



- **コスト削減**
 - ペットボトルなどの飲料費の節約
 - カフェや店舗でのマイボトル利用者への割引
- **環境保護への貢献**
 - 日常生活で環境問題について考える機会が増える
 - 意識の向上

店舗側のメリット



- **コスト削減**
 - 容器の仕入れ、廃棄にかかる費用の削減
- **新規顧客、リピーターの獲得**
 - 環境に配慮した店舗としてのイメージアップ
 - 若者や環境意識の高い顧客層の獲得

6, 今後の展望

アクションプランのことを多くの人へ知ってもらう事が第一歩。

- 広告ポスターの作成：学生生活課へのヒアリング調査

アクションの持続可能性

- ポスターや図表、ボトル配布などを通じた後輩への継承、拡散
- 学内組織とも連携し、学生間での当アクションプランの浸透を徹底

→ **携わる人員の確保、増加**

7, まとめ

このアクションプランは、環境保護や社会的影響がかなり大きい。

- 廃棄物削減：ゴミとして破棄される数の大幅な削減による環境保全
- 社会的影響：マイボトル利用を通じたエコ意識、環境意識の向上
．．． Etc.

マイボトルを利用することによる個人の小さな行動が広がることにより、社会的な環境への意識向上、地球環境問題への対策とそれに付随する経済的、社会的メリットを生むことに繋がっていく。

参考文献

- ・ Ameba 「～ PETボトルの使用状況は ～ PETボトルリサイクル年次報告書 2 0 2 3 から」 (2024年5月1日)
<https://ameblo.jp/lamer-1128/entry-12849658552.html> (参照2024年9月19日)
- ・ 茨城大学 茨大広報学生プロジェクトが茨大オリジナルマイボトルを制作 (2024年3月21日)
<https://www.ibaraki.ac.jp/news/2024/03/21012303.html> (参照2024年9月20日)
- ・ 環境省 IPCC 第6次評価報告書の概要 – 第1作業部会 (自然科学的根拠) – 2023年8月暫定版
<https://www.env.go.jp/content/000116424.pdf> (参照2024年9月15日)
- ・ 公式通販ダイソーネットストア <https://jp.daisonet.com/collections/leisure0223/products/4550480203676>
(2024年9月24日)
- ・ タウンニュース 「災害時に役立つ6品が、これ1つに関東大震災から100年 自治会・町内会向け防災ボトル」 (2023年12月15日)
<https://www.townnews.co.jp/0604/2023/12/15/710826.html> (参照2024年11月10日)
- ・ 日本財団ジャーナル 「日本人のプラごみ廃棄量は世界2位。国内外で加速する「脱プラスチック」の動き」
(2022年9月30日)
<https://www.nippon-foundation.or.jp/journal/2022/79985/sustainable> (参照2024年9月19日)